

まいど



年中

夢中

中

信頼関係は 夢中になって

自分を出すことから…

河波忠兵衛会長インタビュー



—今年のテーマは「年中夢中」ですね

河波 一年を通じて「夢中になれるように」との思いからテーマをつけました。今年はYEG発足15周年を迎えます。ビジネスを具体化していたいた昨年度の事業を引き継ぎ、さらにグレートアップを図りたい。会員それぞれの商売に即つなげるのは難しいですが、結果的に信頼関係が生まれ、それがビジネスにつながれば良いと思っています。信頼関係は夢中になって自分を出さないとつながらないものです。

—子供の頃を思い出してみてください。当時は、何も理屈なんてなく、夢中になってグラウンドで遊んでいたものです。そんな子供の頃の思いに立ち返り、体ごと飛び込んで夢中になれる一年にしたいのです。YEGの会員になっていただいた限りは、精一杯楽しみ、多くの友人を作り、信頼関係を築いてコラボレーションしていただきたい。私たちが忘れていた「夢中になる」ことを思い出してほしいのです。

—今年度のいざわりは？

河波 難しいことは何にもなく「信頼」だけです。ごくシンプルに個人的に信頼関係を築いていただきたいですね。

—府青連については

河波 今年が高橋弘顧問が府青連会長に就任され、箕口貴也副会長、大嶋正人常任理事に出向していただきます。大嶋常任理事の交流渉外部会では、多くの方々にオブザーバー的に参加していただきたいし、また「まいど」でも府青連・商青連の活動を広く皆様にお伝えしたい。単会部会員、府青連メンバーであり、我々一人一人が商青連メンバーであることを自覚していきたいと思っています。

—一年後のファイナルイメージは？

河波 60、70歳になっても「あのときはこうだったなあ」と言えるくらい夢中になれたらいい。思いつきの多い活動ができればいいと考えています。最後にみんなが笑顔でいられたらいいですね。